

合計スコアの平均値は、24.0 点 (SD=4.7 中央値=25 最小値=15 最大値=30 最頻値=28) であった。

処遇開始以降の推移については、別項に述べた。

## 2) 生活機能評価

生活機能評価の平均値については、表 3 のとおりであった。これらの情報を蓄積することで、どのような生活機能が障害となるか、どのような支援がより重要となるかが明らかになるであろう。

## 3) 環境要因の評価

環境要因の評価の平均値については、表 4 のとおりであった。これらの情報を蓄積することで、どのような環境整備がより重要となるかなどが明らかになるであろう。

表 2：共通評価の平均値  
精神医学的要素 (図 18)

精神病症状	1.48
非精神病性症状	1.56
自殺企図	0.41

個人心理的要素 (図 19)

内省・洞察	1.44
生活能力	1.44
衝動コントロール	1.37

対人関係的要素 (図 20)

共感性	0.96
非社会性	0.78
対人暴力	1.56

環境的要素 (図 21)

個人的支援	0.89
コミュニティ要因	1.19
ストレス	1.52
物質乱用	0.59
現実的計画	1.59

治療的要素 (図 22)

コンプライアンス	1.30
治療効果	0.78
治療・ケアの継続	1.56

(0=問題なし 1=軽度の問題 2=明らかな問題あり)

表 3：生活機能評価の平均値  
セルフケア (図 23)

身体快適性の確保	1.67
食事や体調の管理	1.79
健康の維持	2.08
調理	2.70
調理以外の家事	2.55

社会的な適性 (図 24)

敬意と思いやり	2.21
感謝	2.04
寛容さ	2.17
批判	2.22
合図	2.21
身体的接触	2.38

対人関係 (図 25)

対人関係の形成	2.58
対人関係の終結	2.71
対人関係における行動の制限	2.67
社会的ルールに従った対人関係	2.71
社会的距離の維持	2.67

日課の遂行 (図 26)

日課の管理	2.21
日課の達成	2.38
自分の活動レベルの管理	2.29

ストレスとその他の心理的要求への対処 (図 27)

責任への対処	2.79
ストレスへの対処	2.79
危機への対処	2.67

経済活動 (図 28)

基本的な経済的取引	2.04
複雑な経済的取引	2.60
経済的自給	2.88

(0=完全にできる 1=概ねできる 2=多少はできる 3=ほとんどできない 4=まったくできない)

表 4：環境要因の評価の平均値 (図 29)

生産品と用具	2.20
自然環境・地域環境	2.29
支援と関係	2.33
態度	2.31
サービス・制度	2.33

(0=促進的 1=どちらかという促進的 2=どちら

でもない 3=どちらかというと言害的 4=阻害的)

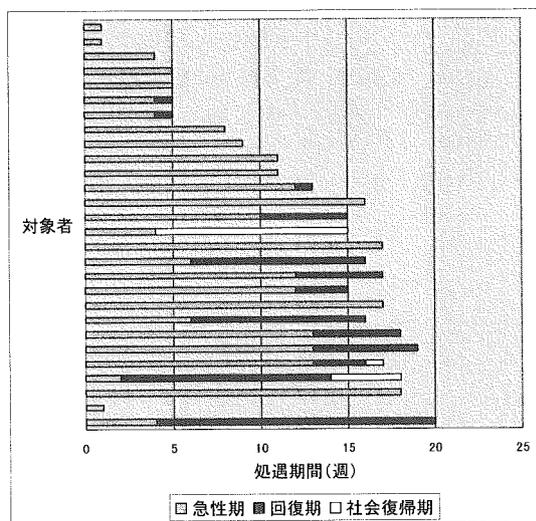
## 5. 治療の経過

### 1) 治療期の推移

入院処遇の開始以降における治療期の推移については、以下に図示したとおりであった（図 30）。急性期の治療を終了した事例で、急性期にあった平均期間は、8.54 週 [60 日] (SD=4.23 中央値=10 最小値=2 最大値=13 最頻値=4 n=14) であった。

今後、入院処遇ガイドラインに提示されている治療期と比較し、その適性をみる必要があると考えられた。また、治療期の移行が困難となる事例の特徴をみることも課題となるであろう。

図 30 : 治療期の推移 (n=28)



### 2) 行動制限と活動範囲

行動制限について、身体拘束および隔離を行った事例はみられなかった。

活動範囲について、院内外出を行った人数は、入院処遇の開始以降、1 ヶ月までに 1 人 (延 1 日 n=26)、以降 2 ヶ月までにはなく (n=21)、3 ヶ月までに 4 人 (延 15 日 n=17)、4 ヶ月までに 2 人

(延 5 日 n=4) であった。

院外外出および外泊を行った事例はみられなかった。

現在までのところ、外出や外泊を実施する治療期に移行した対象者は少数であり、十分に検討することができないが、既述の環境面での問題とあわせ考察する事項となると思われた。

### 3) 特殊の治療等

本調査期間で、訪問指導を行った事例はみられなかった。電気けいれん療法を行った事例についてもみられなかった。

身体合併症の治療状況については、湿疹、上気道炎、アレルギー性鼻炎等、病棟内での処方に対応した事例がみられたほか、整形外科、眼科、歯科等、他科受診を要した事例もみられた。

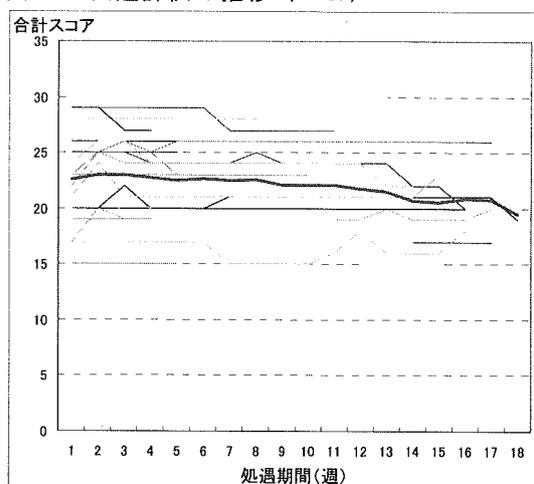
ここでは、短期間でのモニタリングであるが、他科を受診した対象者は少ないとはいえ、当該事例への対応の整備が求められることが示された。とくに、転院による入院治療が必要な場合への対応について、モニタリングする事項となるといえるであろう。

### 4) 共通評価の推移

共通評価の合計スコアの推移については、以下に図示したとおりであった（図 31）。図中では、平均値の推移を太線で示した。視察的に、全体として低下する傾向がみられたが、個々の事例では、処遇の過程で再上昇する状況が確認された。

今後、数値に反映する対象者の状態像や、低下または再上昇に影響する要因を解析することで、治療と社会復帰を促進する手がかりを得られるであろう。

図 31：共通評価の推移 (n=27)



#### D. 今後の課題

平成 17 年度調査で収集した各種シートは、単施設における短期間の情報であり、それにもとづく解析および考察は十分に一般化することができるといえない。

しかしながら、本報告で取り扱ったデータには、医療観察法による入院処遇の概況を知るうえで重要な情報が含まれており、これによって得られる結果の有用性が示されたといえよう。

次年度以降は、入院医療にかかる情報収集のシステムを整備し、対象施設、対象者数を広げるとともに、詳細に評価・分析することが期待される。さらに、退院後に通院処遇に移行する事例に対し、病状の改善や他害行為の（不）再発の状況をモニタリングすることで、本法制度の縦断的な運用状況を明らかにすることが重要となるであろう。

#### E. 健康危険情報

なし。

#### F. 研究発表

なし。

G. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）  
なし。

#### H. 謝辞

本報告にあたり、繁忙な病棟での業務のなか協力をいただいた国立精神・神経センター武蔵病院職員に感謝いたします。

#### 参考文献

- ※1) 入院処遇ガイドライン. 厚生労働省. 平成 17 年 7 月
- ※2) 疫学指針に関する倫理指針. 厚生労働省. 平成 14 年 6 月

図 2：対象者の性別

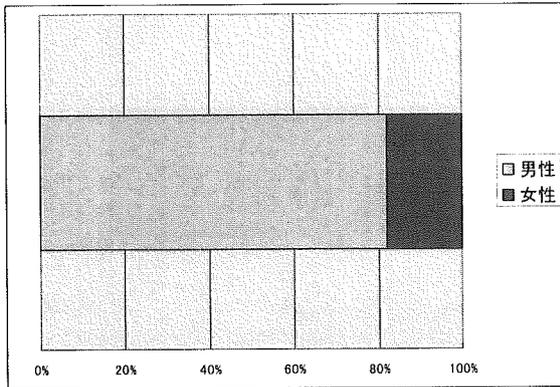


図 3：対象者の年齢

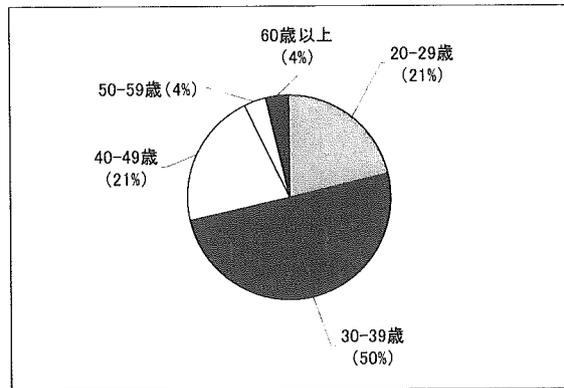


図 4：対象者の住所地

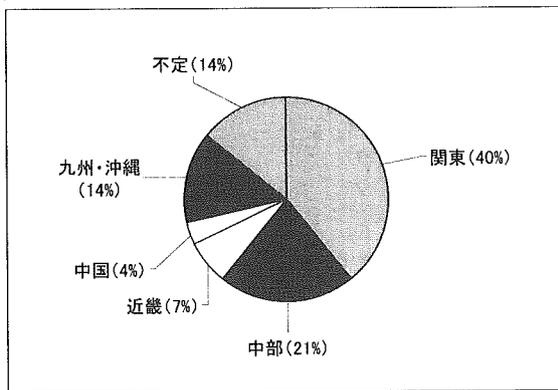


図 5：保護者の状況

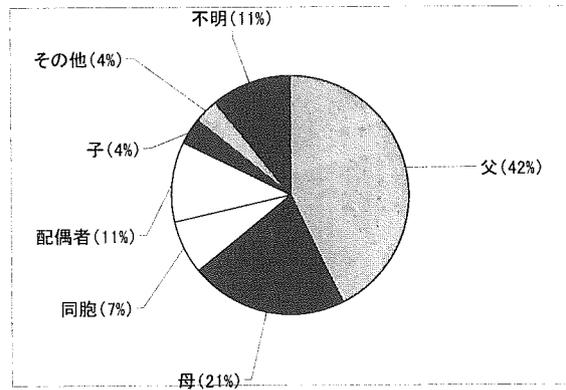


図 6：保護者の選任状況

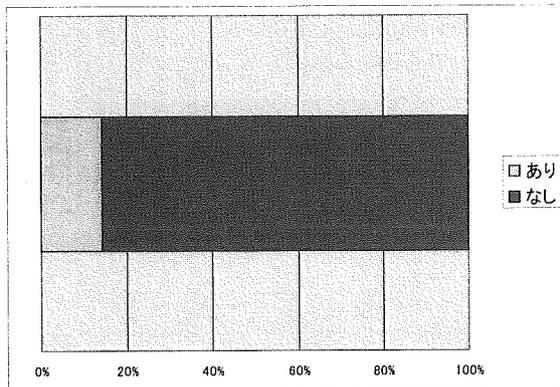


図 7：障害年金の受給状況

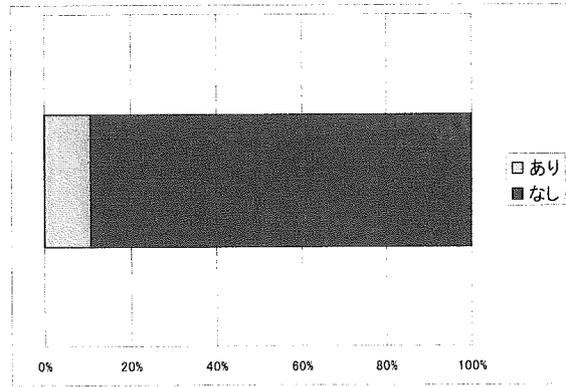


図 8 : 生活保護制度の利用

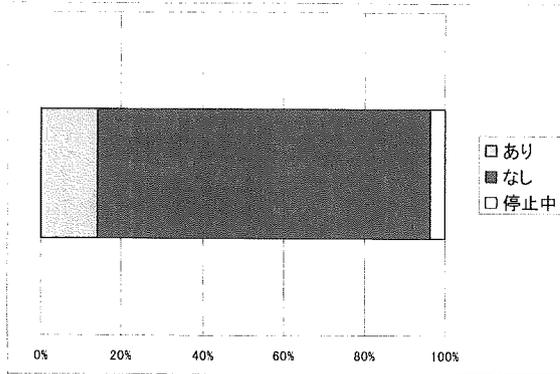


図 9 : 精神保健福祉手帳の所有

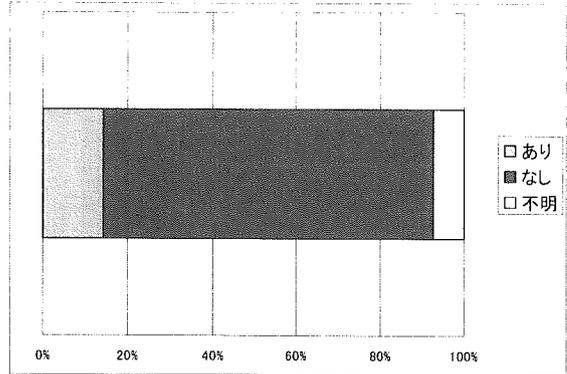


図 10 : 診断名

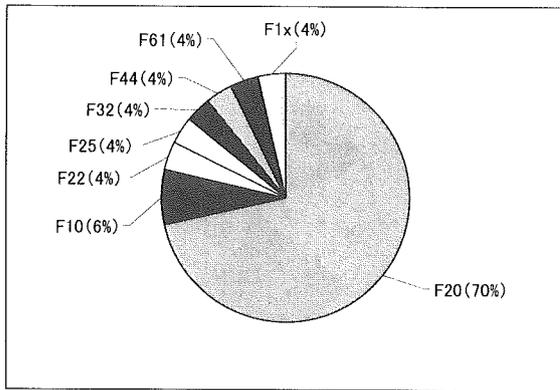


図 11 : 精神科の受診歴

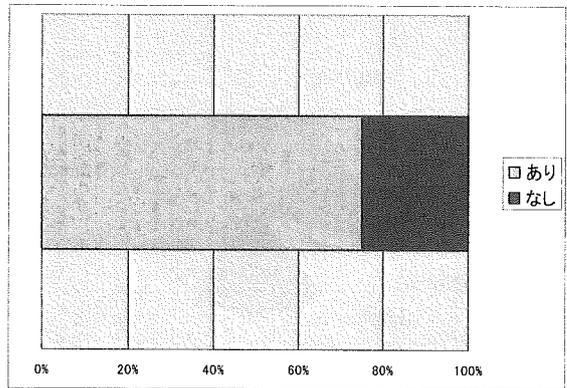


図 12 : 対象行為の種類

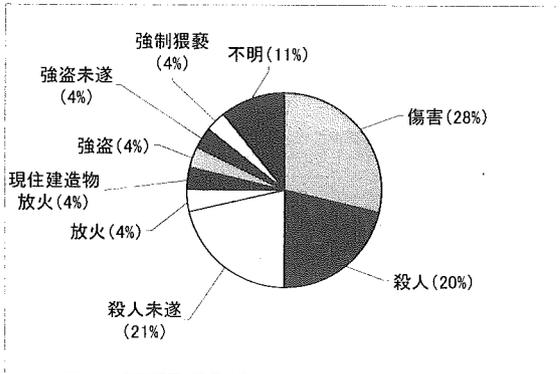


図 13 : 他害行為歴

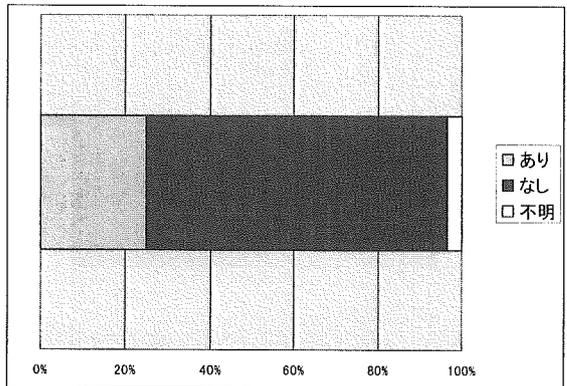


図 14：被害者の状況

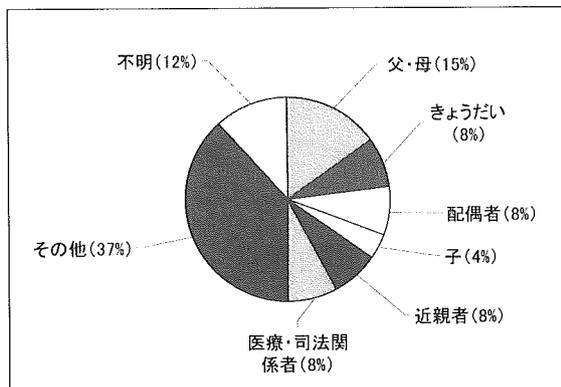


図 15：刑事起訴

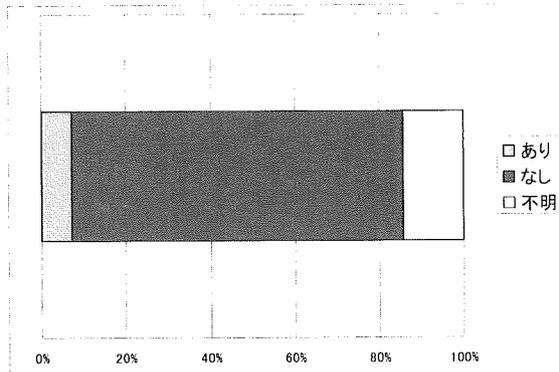


図 16：鑑定入院の期間

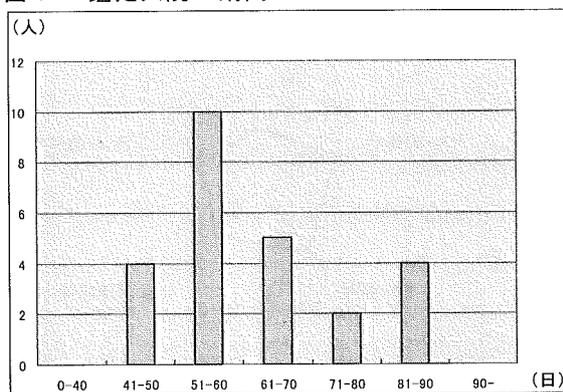


図 17：処遇決定に至る期間

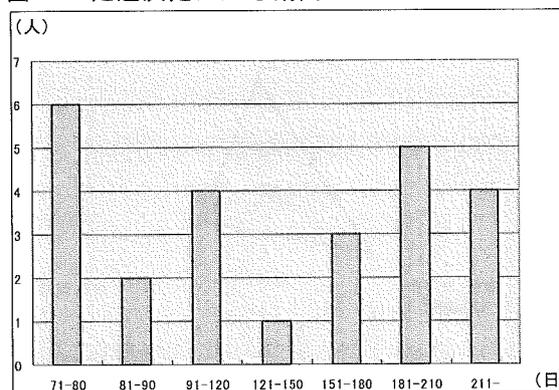


図 18：共通評価（精神医学的要素）

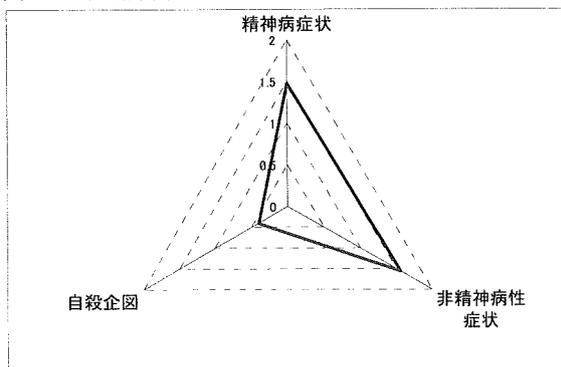


図 19：共通評価（個人心理的要素）

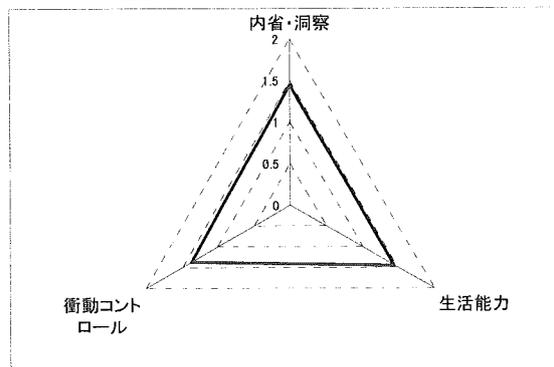


図 20：共通評価（対人関係の要素）

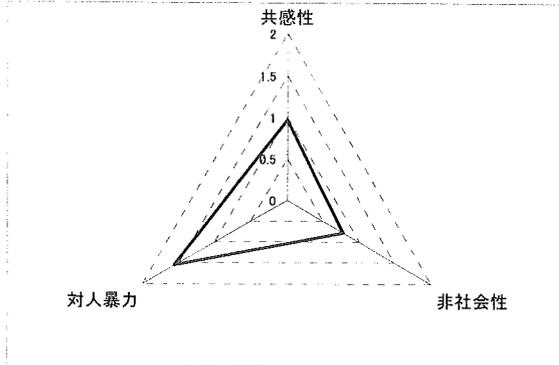


図 21：共通評価（環境の要素）

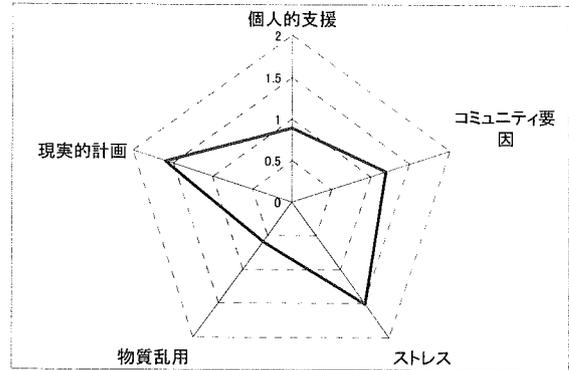


図 22：共通評価（治療的要素）

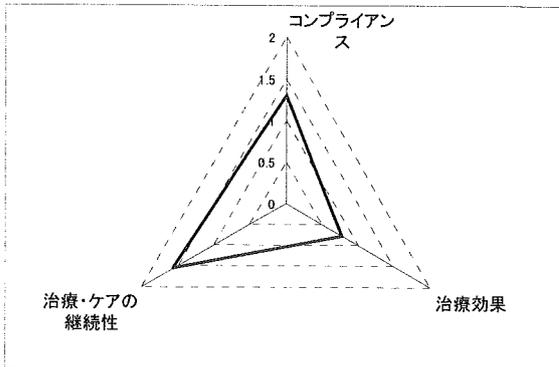


図 23：生活機能評価（セルフケア）

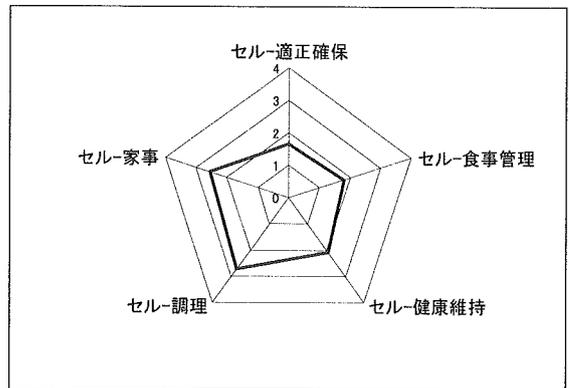


図 24：生活機能評価（社会的な適性）

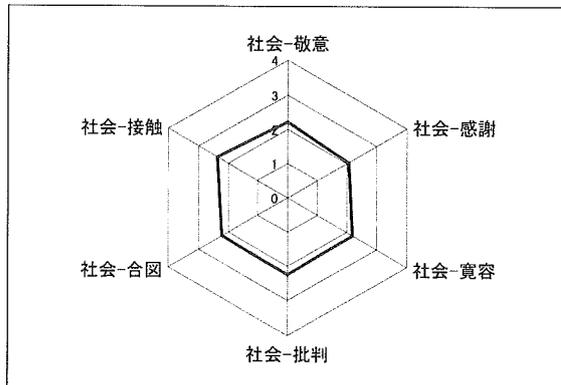


図 25：生活機能評価（対人関係）

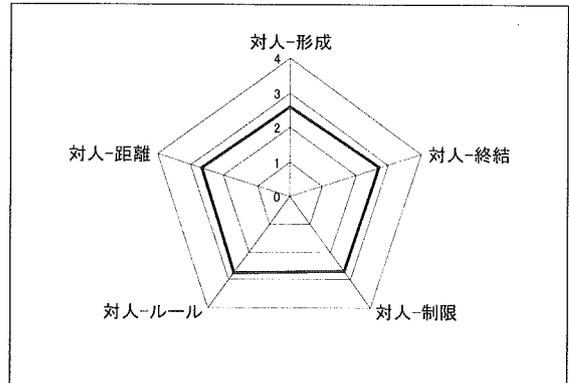


図 26 : 生活機能評価 (日課の遂行)

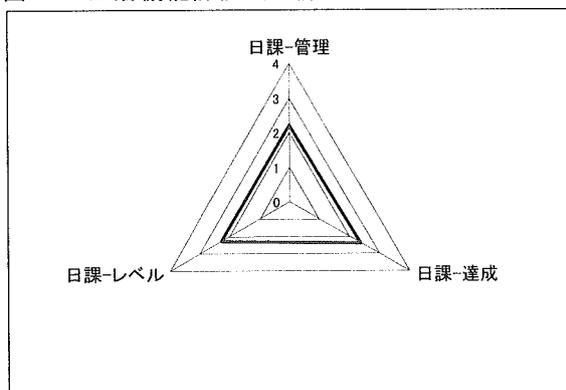


図 27 : 生活機能評価 (ストレスとその他の心理的  
要求への対処)

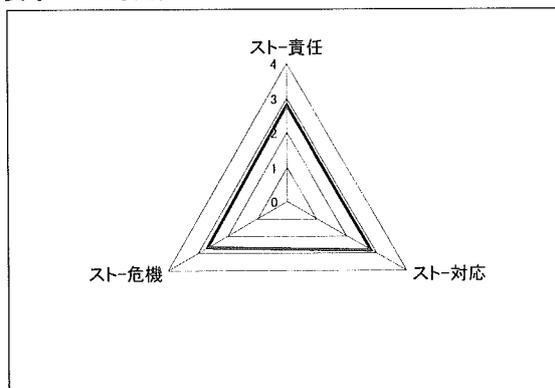


図 28 : 生活機能評価 (経済生活)

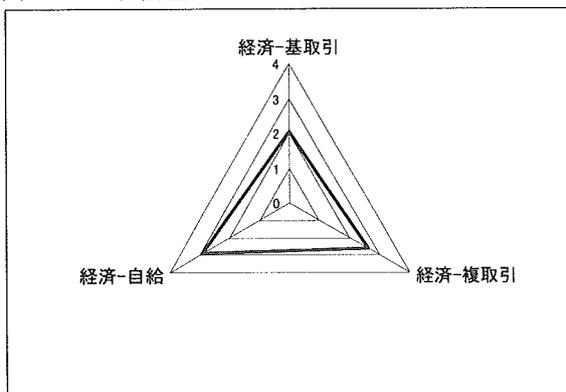
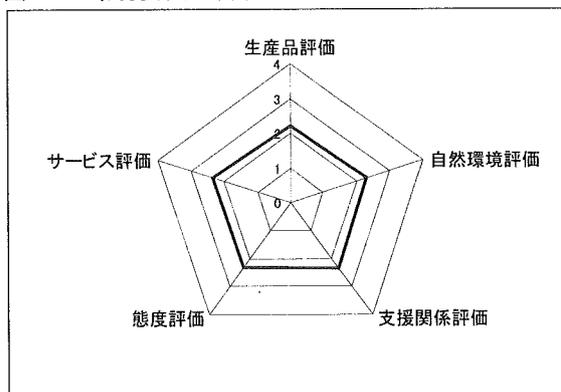


図 29 : 環境要因の評価



資料 1-1：データベース化を行った項目（入院時情報管理シート）  
入院時基本管理シート

項目番号	セル名称			項目名	全角	日付	自動	選択	選択項目他
	入院時	継続	退院前						
1	NN_001	NK_001	NT_001	病院番号					
2	NN_002	NK_002	NT_002	患者番号					
3	NN_003	NK_003	NT_003	管理番号					
4	NN_004	NK_004	NT_004	シート名			○	○	入院基本、入院継続、退院前
5	NN_005	NK_005	NT_005	作成日		○			
6	NN_006	NK_006	NT_006	Ver番号			○		
7	NN_101	NK_101	NT_101	フリガナ	○				
8	NN_102	NK_102	NT_102	本人	○				
9	NN_103	NK_103	NT_103	性別				○	男女
10	NN_104	NK_104	NT_104	生年月日		○			
11	NN_105	NK_105	NT_105	年齢					入院基本以外は、自動計算
12	NN_106	NK_106	NT_106	居住県				○	都道府県選択
13	NN_107	NK_107	NT_107	居住住	○				
14	NN_137	NK_137	NT_137	居住形態				○	同居、独居
15	NN_108	NK_108	NT_108	電話					半角入力
16	NN_109			本籍県					都道府県選択
17	NN_110			本籍住	○				
18		NK_138	NT_138	退居住県				○	都道府県選択
19		NK_139	NT_139	退居住住	○				
20		NK_140	NT_140	退居住形態				○	同居、独居
21		NK_141	NT_141	退居住電話					半角入力
22	NN_111	NK_111	NT_111	保護フリガナ	○				
23	NN_112	NK_112	NT_112	保護者	○				
24	NN_113	NK_113	NT_113	続柄				○	親、兄弟、子、親戚、友人、その他
25	NN_114	NK_114	NT_114	保生年月日		○			
26	NN_115	NK_115	NT_115	選任状況	○				
27	NN_116	NK_116	NT_116	保住県				○	都道府県選択
28	NN_117	NK_117	NT_117	保住住	○				
29	NN_118	NK_118	NT_118	保電話					半角入力
30	NN_119	NK_119	NT_119	健康保険種別					半角入力
31	NN_120	NK_120	NT_120	保険者番号					半角入力
32	NN_121	NK_121	NT_121	障害年金種別	○				
33	NN_122	NK_122	NT_122	障害年金金額					半角入力(0以上の整数)
34	NN_123	NK_123	NT_123	生活保護				○	有、無
35	NN_124	NK_124	NT_124	生活保護担当	○				
36	NN_125	NK_125	NT_125	手帳	○				
37	NN_126	NK_126	NT_126	保護観察所	○				
38	NN_127	NK_127	NT_127	社会復帰調整官	○				
39	NN_128	NK_128	NT_128	指入院月日		○			
40	NN_129	NK_129	NT_129	指入院施設	○				
41	NN_130	NK_130	NT_130	指入院管理者	○				
42	NN_131	NK_131	NT_131	指入医師	○				
43	NN_132	NK_132	NT_132	指入精保福祉士	○				
44	NN_133	NK_133	NT_133	指入看護師	○				
45	NN_134	NK_134	NT_134	指入作業療法士	○				
46	NN_135	NK_135	NT_135	指入臨心理技術	○				
47	NN_136	NK_136	NT_136	指入その他	○				
48			NT_142	社会復帰調整(退院)	○				
48	NN_201			受診歴1	○				
49	NN_202			受診歴入1				○	指、措、医保、任、他
50	NN_203			受診歴通1				○	指、他
51	NN_204			受診歴月日から1		○			
52	NN_205			受診歴月日まで1		○			
53	NN_206			受診歴管理者1	○				
54	NN_207			受診歴担当医1	○				
55	NN_208			受診歴2	○				
56	NN_209			受診歴入2				○	指、措、医保、任、他
57	NN_210			受診歴通2				○	指、他

58	NN_211		受診歴月日から2		○		
59	NN_212		受診歴月日まで2		○		
60	NN_213		受診歴管理者2	○			
61	NN_214		受診歴担当医2	○			
62	NN_215		受診歴3	○			
63	NN_216		受診歴入3			○	指,措,医保,任,他
64	NN_217		受診歴通3			○	指,他
65	NN_218		受診歴月日から3		○		
66	NN_219		受診歴月日まで3		○		
67	NN_220		受診歴管理者3	○			
68	NN_221		受診歴担当医3	○			
69	NN_222		受診歴4	○			
70	NN_223		受診歴入4			○	指,措,医保,任,他
71	NN_224		受診歴通4			○	指,他
72	NN_225		受診歴月日から4		○		
73	NN_226		受診歴月日まで4		○		
74	NN_227		受診歴管理者4	○			
75	NN_228		受診歴担当医4	○			
76	NN_229		受診歴5	○			
77	NN_230		受診歴入5			○	指,措,医保,任,他
78	NN_231		受診歴通5			○	指,他
79	NN_232		受診歴月日から5		○		
80	NN_233		受診歴月日まで5		○		
81	NN_234		受診歴管理者5	○			
82	NN_235		受診歴担当医5	○			
83	NN_236		受診歴6	○			
84	NN_237		受診歴入6			○	指,措,医保,任,他
85	NN_238		受診歴通6			○	指,他
86	NN_239		受診歴月日から6		○		
87	NN_240		受診歴月日まで6		○		
88	NN_241		受診歴管理者6	○			
89	NN_242		受診歴担当医6	○			
90	NN_301		退院後予定	○			
91	NN_302		対象種別1	○			
92	NN_303		対象発生日1		○		
93	NN_304		対象概要1	○			
94	NN_314		刑事起訴			○	有,無
95	NN_315		起訴詳細			○	不起訴,起訴猶予
96	NN_316		起訴無その他	○			
97	NN_317		起訴無罪猶予			○	無罪,執行猶予
98	NN_318		起訴猶予年				半角(0以上の整数)
99	NN_319		起訴猶予月				半角(0から11までの整数)
100	NN_320		起訴有その他	○			
101	NN_321		起訴特記	○			
102	NN_322		刑事鑑定			○	無し,起訴前(簡易),起訴前(囑託),公判
103	NN_323		刑事認定病名	○			
104	NN_324		刑事責任能力			○	心神喪失,心神耗弱
105	NN_325		刑事検察庁	○			
106	NN_326		刑事裁判所	○			
107	NN_327		刑事年月日		○		
108	NN_338		審判申立年月日		○		
109	NN_339		鑑定入院命令年		○		
110	NN_340		審判期日		○		
111	NN_341		処遇決定年月日		○		
112	NN_328		審判裁判所	○			
113	NN_329		審判裁判官	○			
114	NN_330		審判精神保健員	○			
115	NN_331		審判精保参与員	○			
116	NN_332		審判代理人	○			
117	NN_333		審判鑑定病院	○			
118	NN_334		審判鑑定人	○			
119	NN_335		審判入院期間から		○		
120	NN_336		審判入院期間まで		○		

121	NN_337			審判特記事項	○				
122	NN_401	NK_401	NT_401	主診断名	○				
123	NN_402	NK_402	NT_402	主診断ICD					半角入力
124	NN_403	NK_403	NT_403	副診断名1	○				
125	NN_404	NK_404	NT_404	副診断ICD1					半角入力
126	NN_405	NK_405	NT_405	副診断名2	○				
127	NN_406	NK_406	NT_406	副診断ICD2					半角入力
128	NN_407	NK_407	NT_407	身体疾患名1	○				
129	NN_408	NK_408	NT_408	身体疾患ICD1					半角入力
130	NN_409	NK_409	NT_409	身体疾患名2	○				
131	NN_410	NK_410	NT_410	身体疾患ICD2					半角入力
132	NN_411	NK_411	NT_411	禁忌	○				
133	NN_501			現病歴	○				
134	NN_502			家族歴	○				
135	NN_503			生活歴	○				
136	NN_504			治療歴	○				
137	NN_505			その他特記	○				
138	NN_506			初診時現症	○				
139	NN_507			身体的検査所見	○				
140	NN_508			心理検査所見	○				
141		NK_728		継続理由	○				
142	NN_729	NK_729		治療方針	○				
143	NN_730	NK_730	NT_730	シート作成者	○				
144	NN_731	NK_731	NT_731	作成年月日		○			

資料 1-2：データベース化を行った項目（基本情報管理管理シート\_評価管理）  
評価管理シート

項目番号	セル名称	項目名	全角	日付	自動	選択	選択項目他
1	HY_001	病院番号					
2	HY_002	患者番号					
3	HY_003	シート管理番号					
4	HY_004	シート名_評価			○	○	シート名_評価
5	HY_005	作成日		○			
6	HY_006	Ver番号			○		
7	HY_101	フリガナ	○				
8	HY_102	本人	○				
9	HY_103	性別				○	男,女
10	HY_104	生年月日		○			
11	HY_105	年齢			○		作成年月日-生年月日
12	HY_201	GAF評価					半角0から100
13	HY_301	精神病症状_点				○	0,1,2
14	HY_302	精神病症状_備考	○				
15	HY_303	非精神病性症状_点				○	0,1,2
16	HY_304	非精神病性症状_備考	○				
17	HY_305	自殺企図_点				○	0,1,2
18	HY_306	自殺企図_備考	○				
19	HY_307	内省・洞察_点				○	0,1,2
20	HY_308	内省・洞察_備考	○				
21	HY_309	生活能力_点				○	0,1,2
22	HY_310	生活能力_備考	○				
23	HY_311	衝動コントロール_点				○	0,1,2
24	HY_312	衝動コントロール_備考	○				
25	HY_313	共感性_点				○	0,1,2
26	HY_314	共感性_備考	○				
27	HY_315	非社会性_点				○	0,1,2
28	HY_316	非社会性_備考	○				
29	HY_317	対人暴力_点				○	0,1,2
30	HY_318	対人暴力_備考	○				
31	HY_319	個人的支援_点				○	0,1,2
32	HY_320	個人的支援_備考	○				
33	HY_321	コミュニティ要因_点				○	0,1,2
34	HY_322	コミュニティ要因_備考	○				
35	HY_323	ストレス_点				○	0,1,2
36	HY_324	ストレス_備考	○				
37	HY_325	物質乱用_点				○	0,1,2
38	HY_326	物質乱用_備考	○				
39	HY_327	現実的計画_点				○	0,1,2
40	HY_328	現実的計画_備考	○				
41	HY_329	コンプライアンス_点				○	0,1,2
42	HY_330	コンプライアンス_備考	○				
43	HY_331	治療効果_点				○	0,1,2
44	HY_332	治療効果_備考	○				
45	HY_333	治療・ケアの継続性_点				○	0,1,2
46	HY_334	治療・ケアの継続性_備考	○				
47	HY_335	合計得点			○		点数の合計を自動計算
47	HY_401	セル-適正確保				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非

48	HY_402	セル-食事管理				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
49	HY_403	セル-健康維持				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
50	HY_404	セル-調理				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
51	HY_405	セル-家事				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
52	HY_406	セル-説明	○				
53	HY_407	社会-敬意				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
54	HY_408	社会-感謝				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
55	HY_409	社会-寛容				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
56	HY_410	社会-批判				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
57	HY_411	社会-合図				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
58	HY_412	社会-接触				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
59	HY_413	社会-説明	○				
60	HY_414	対人-形成				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
61	HY_415	対人-終結				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
62	HY_416	対人-制限				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
63	HY_417	対人-ルール				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
64	HY_418	対人-距離				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
65	HY_419	対人-説明	○				
66	HY_420	日課-管理				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
67	HY_421	日課-達成				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
68	HY_422	日課-レベル				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
69	HY_423	日課-説明	○				
70	HY_424	スト-責任				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
71	HY_425	スト-対応				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
72	HY_426	スト-危機				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
73	HY_427	スト-説明					
74	HY_428	経済-基取引				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
75	HY_429	経済-複取引				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
76	HY_430	経済-自給				○	完全にできる,概ねできる,多少はできる,ほとんどできない,まったくできない,詳細不明,非
77	HY_431	経済-説明	○				
78	HY_501	生産品評価				○	推進的,どちらかというと推進的,どちらでもない,どちらかというと阻害的,阻害的
79	HY_502	生産品説明	○				
80	HY_503	自然環境評価				○	推進的,どちらかというと推進的,どちらでもない,どちらかというと阻害的,阻害的
81	HY_504	自然環境説明	○				

82	HY_505	支援関係評価				○	推進的,どちらかというと推進的,どちらでもない,どちらかというと阻害的,阻害的
83	HY_506	支援関係説明	○				
84	HY_507	態度評価				○	推進的,どちらかというと推進的,どちらでもない,どちらかというと阻害的,阻害的
85	HY_508	態度説明	○				
86	HY_509	サービス評価				○	推進的,どちらかというと推進的,どちらでもない,どちらかというと阻害的,阻害的
87	HY_510	サービス説明	○				

資料 1-3 : データベース化を行った項目 (病棟評価会議シート・病棟運営会議シート)  
 新病棟治療評価シート

項目番号	セル名称		項目名	全角	日付	自動	選択	選択項目他
	治療	運営						
1	BT_001	BU_001	病院番号					
2	BT_002	BU_002	患者番号					
3	BT_003	BU_003	シート管理番号					
4	BT_004	BU_004	シート名 病棟治療 病棟運営			○	○	病棟治療,病棟運用
5	BT_005	BU_005	作成日		○			
6	BT_006	BU_006	Ver番号			○		
6	BT_101	BU_101	フリガナ	○				
7	BT_102	BU_102	本人	○				
8	BT_103	BU_103	性別				○	男,女
9	BT_104	BU_104	生年月日		○			
10	BT_105	BU_105	年齢			○		作成年月日-生年月日
11	BT_106	BU_106	治療期				○	急性期,回復期,社会復帰
12	BT_107	BU_107	開始年月日		○			
13	BT_108	BU_108	保護観察所	○				
14	BT_109	BU_109	社会復帰調整官	○				
15	BT_110	BU_110	入院年月日		○			
16	BT_111	BU_111	医療機関名称	○				
17	BT_112	BU_112	医療機関管理者	○				
18	BT_113	BU_113	チーム医師	○				
19	BT_114	BU_114	チーム精神保健福祉士	○				
20	BT_115	BU_115	チーム看護師	○				
21	BT_116	BU_116	チーム臨床心理技術者	○				
22	BT_117	BU_117	チーム作業療法士	○				
23	BT_128	BU_128	チームその他	○				
24	BT_118	BU_118	主診断名	○				
25	BT_119	BU_119	主診断ICD					半角入力
26	BT_120	BU_120	副診断名1	○				
27	BT_121	BU_121	副診断ICD1					半角入力
28	BT_122	BU_122	副診断名2	○				
29	BT_123	BU_123	副診断ICD2					半角入力
30	BT_124	BU_124	身体疾患名1	○				
31	BT_125	BU_125	身体疾患ICD1					半角入力
32	BT_126	BU_126	身体疾患名2	○				
33	BT_127	BU_127	身体疾患ICD2					半角入力
33	BT_209		1週間の治療的活動	○				
34	BT_211		活動範囲	○				
35	BT_210		予備					
36	BT_301	BU_301	精神病症状点				○	0,1,2
37	BT_302	BU_302	非精神病性症状点				○	0,1,2
38	BT_303	BU_303	自殺企図点				○	0,1,2
39	BT_304	BU_304	内省・洞察点				○	0,1,2
40	BT_305	BU_305	生活能力点				○	0,1,2
41	BT_306	BU_306	衝動コントロール点				○	0,1,2
42	BT_307	BU_307	共感性点				○	0,1,2
43	BT_308	BU_308	非社会性点				○	0,1,2
44	BT_309	BU_309	対人暴力点				○	0,1,2
45	BT_310	BU_310	個人的支援点				○	0,1,2
46	BT_311	BU_311	コミュニティ要因点				○	0,1,2
47	BT_312	BU_312	ストレス点				○	0,1,2
48	BT_313	BU_313	物質乱用点				○	0,1,2
49	BT_314	BU_314	現実的計画点				○	0,1,2
50	BT_315	BU_315	コンプライアンス点				○	0,1,2
51	BT_316	BU_316	治療効果点				○	0,1,2
52	BT_317	BU_317	治療・ケアの継続性点				○	0,1,2
53	BT_318	BU_318	合計得点			○		合計点を自動計算
54	BT_319	BU_319	精神病症状備考	○				
55	BT_320	BU_320	非精神病性症状備考	○				
56	BT_321	BU_321	自殺企図備考	○				

57	BT_322	BU_322	内省・洞察 備考	○				
58	BT_323	BU_323	生活能力 備考	○				
59	BT_324	BU_324	衝動コントロール 備考	○				
60	BT_325	BU_325	共感性 備考	○				
61	BT_326	BU_326	非社会性 備考	○				
62	BT_327	BU_327	対人暴力 備考	○				
63	BT_328	BU_328	個人的支援 備考	○				
64	BT_329	BU_329	コミュニティ要因 備考	○				
65	BT_330	BU_330	ストレス 備考	○				
66	BT_331	BU_331	物質乱用 備考	○				
67	BT_332	BU_332	現実的計画 備考	○				
68	BT_333	BU_333	コンプライアンス 備考	○				
69	BT_334	BU_334	治療効果 備考	○				
70	BT_335	BU_335	治療・ケアの継続性 備考	○				
71	BT_401		1週間の総合評価	○				
72	BT_402		目標	○				
73	BT_403		治療方針	○				
74	BT_501	BU_501	参加名1	○				
75	BT_502	BU_502	参加職種1			○		医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
76	BT_503	BU_503	参加名2	○				
77	BT_504	BU_504	参加職種2			○		医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
78	BT_505	BU_505	参加名3	○				
79	BT_506	BU_506	参加職種3			○		医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
80	BT_507	BU_507	参加名4	○				
81	BT_508	BU_508	参加職種4			○		医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
82	BT_509	BU_509	参加名5	○				
83	BT_510	BU_510	参加職種5			○		医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
84	BT_511	BU_511	参加名6	○				
85	BT_512	BU_512	参加職種6			○		医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
86	BT_513	BU_513	参加名7	○				
87	BT_514	BU_514	参加職種7			○		医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
88	BT_515	BU_515	参加名8	○				
89	BT_516	BU_516	参加職種8			○		医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
90	BT_517	BU_517	参加名9	○				
91	BT_518	BU_518	参加職種9			○		医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
92	BT_519	BU_519	参加名10	○				
93	BT_520	BU_520	参加職種10			○		医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
94	BT_521	BU_521	参加名11	○				
95	BT_522	BU_522	参加職種11			○		医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
96	BT_523	BU_523	会議開催日		○			
97	BT_524	BU_524	シート責任者名	○				
98	BT_525	BU_525	シート責任者職種			○		医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
99	BT_526	BU_526	シート作成日		○			
100		BU_601	1ヶ月精神症状	○				
101		BU_627	身体収束時					半角 0以上の整数
102		BU_628	身体収束分					半角 0から59の整数
103		BU_629	隔離時					半角 0以上の整数
104		BU_630	隔離分					半角 0から59の整数
105		BU_631	歩行日数					半角 0以上の整数
106		BU_632	外出日数					半角 0以上の整数
107		BU_633	外泊日数					半角 0以上の整数
108		BU_634	多職種チーム治療	○				
109		BU_635	薬物療法	○				
109		BU_613	倫理会議有無				○	有,無
110		BU_614	倫理会議回					半角 0以上の整数
111		BU_615	決定1	○				
112		BU_616	決定1年月日			○		
113		BU_617	決定2	○				
114		BU_618	決定2年月日			○		
115		BU_619	決定3	○				
116		BU_620	決定3年月日			○		

117	BU_621	決定4	○			
118	BU_622	決定4年月日		○		
119	BU_623	総合評価	○			
120	BU_624	目標	○			
121	BU_625	治療方針	○			
122	BU_626	決定事項	○			
123	BU_701	訪問指導有無			○	有、無
124	BU_702	訪問指導回				半角 0以上の整数
125	BU_703	訪問指導1訪問者名1	○			
126	BU_704	訪問指導1訪問者職種1			○	医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
127	BU_705	訪問指導1訪問者名2	○			
128	BU_706	訪問指導1訪問者職種2			○	医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
129	BU_707	訪問指導1行先	○			
130	BU_708	訪問指導1対談者	○			
131	BU_709	訪問指導1対談関係	○			
132	BU_710	訪問指導1指導内容	○			
133	BU_711	訪問指導1今後有無			○	有、無
134	BU_712	訪問指導1予定日		○		
135	BU_713	訪問指導2訪問者名1	○			
136	BU_714	訪問指導2訪問者職種1			○	医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
137	BU_715	訪問指導2訪問者名2	○			
138	BU_716	訪問指導2訪問者職種2			○	医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
139	BU_717	訪問指導2行先	○			
140	BU_718	訪問指導2対談者	○			
141	BU_719	訪問指導2対談関係	○			
142	BU_720	訪問指導2指導内容	○			
143	BU_721	訪問指導2今後有無			○	有、無
144	BU_722	訪問指導2予定日		○		
145	BU_723	訪問指導3訪問者名1	○			
146	BU_724	訪問指導3訪問者職種1			○	医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
147	BU_725	訪問指導3訪問者名2	○			
148	BU_726	訪問指導3訪問者職種2			○	医師,PSW,看護師,CP,OT,薬剤師,その他
149	BU_727	訪問指導3行先	○			
150	BU_728	訪問指導3対談者	○			
151	BU_729	訪問指導3対談関係	○			
152	BU_730	訪問指導3指導内容	○			
153	BU_731	訪問指導3今後有無			○	有、無
154	BU_732	訪問指導3予定日		○		
155	BU_733	今月mECT有無			○	有、無
156	BU_734	今月mECT回				半角 0以上の整数
157	BU_735	mECT実施理由	○			
158	BU_736	静脈麻酔薬名	○			
159	BU_737	吸入麻酔薬名	○			
160	BU_738	筋弛緩薬名	○			
161	BU_739	その他薬剤	○			
162	BU_740	mECT機材			○	交流式,直流式
163	BU_741	電通短				半角 0以上の整数
164	BU_742	電通長				半角 0以上の整数
165	BU_801	身体合併症名1	○			
166	BU_802	主たる病状1	○			
167	BU_803	主たる治療1	○			
168	BU_804	身体合併症名2	○			
169	BU_805	主たる病状2	○			
170	BU_806	主たる治療2	○			
171	BU_807	身体合併症名3	○			
172	BU_808	主たる病状3	○			
173	BU_809	主たる治療3	○			
174	BU_810	身体合併症名4	○			
175	BU_811	主たる病状4	○			
176	BU_812	主たる治療4	○			
177	BU_813	薬剤有無			○	有、無
178	BU_814	薬剤回				半角 0以上の整数
179	BU_815	薬剤実施日1		○		

180	BU 816	薬剂実施者1	○				
181	BU 817	薬剂指導1	○				
182	BU 818	薬剂実施日2		○			
183	BU 819	薬剂実施者2	○				
184	BU 820	薬剂指導2	○				
185	BU 821	薬剂実施日3		○			
186	BU 822	薬剂実施者3	○				
187	BU 823	薬剂指導3	○				
188	BU 824	薬剂実施日4		○			
189	BU 825	薬剂実施者4	○				
190	BU 826	薬剂指導4	○				
191	BU 827	薬剂実施日5		○			
192	BU 828	薬剂実施者5	○				
193	BU 829	薬剂指導5	○				
194	BU 830	薬剂実施日6		○			
195	BU 831	薬剂実施者6	○				
196	BU 832	薬剂指導6	○				

6. 指定通院医療機関におけるデータ収集とデータ項目の妥当性に関する研究

分担研究者 松原三郎

## 指定通院医療機関におけるデータ収集とデータ項目の妥当性に関する研究

分担研究者 松原三郎<sup>1)</sup>

研究協力者 田川一郎<sup>2)</sup> 大田秀造<sup>3)</sup> 有田矩明<sup>4)</sup> 鹿野亮一郎<sup>5)</sup> 岩成秀夫<sup>6)</sup> 前岡邦彦<sup>7)</sup>  
野澤慎一郎<sup>8)</sup> 藤村尚弘<sup>9)</sup> 吉川和男<sup>10)</sup> 岡田幸之<sup>10)</sup> 野口博文<sup>10)</sup> 田中一宏<sup>11)</sup>  
直江寿一郎<sup>12)</sup> 水戸正樹<sup>13)</sup> 山角駿<sup>14)</sup> 西浦啓之<sup>15)</sup> 今福章二<sup>16)</sup>

1)松原病院 2)相州病院 3)札幌大田病院 4)札幌トロイカ病院 5)都南病院

6)神奈川県立精神医療センター 7)瀬野川病院 8)高月病院 9)東京武蔵野病院

10)国立性精神・神経センター 精神保健研究所 11)医療情報システム開発センター

12)旭川圭泉病院 13)水戸病院 14)花園病院 15)京阪病院 16)法務省保護局

### 研究要旨

研究内容は以下の3つに分けられる：(1) モニタリング研究のうち、指定通院医療機関における対象者に関するデータ収集を行う。(2) 指定通院医療機関となった医療機関担当者による通院医療に関する研究会の開催。(3) 地域における研究活動への参加と、地域職員ならびに地域住民に対する啓蒙活動。

(1) 事例に関する情報収集では、「指定通院医療機関運営ガイドライン」に示されている「治療評価シート」をCD化し、それに記入し、電子ファイル情報とした後に国立精神・神経センターに送信する方法を用いた。地方厚生局から対象者の通院医療を受けることとなった医療機関には、それぞれが所属する上部団体（日本精神科病院協会、全国自治体病院協会など）を通じて協力依頼を行なった。

(2) 通院医療等研究会は、平成18年2月15日と同年3月6日の2回にわたり開催した。2月15日には18名が参加し、9医療機関から事例の報告がなされた。報告の内容は、通院事例の問題点と同時に、鑑定入院上の問題点にまでも及んで検討が加えられた。事例としては、審判により通院医療とされたが、アパート生活や地域での生活に関する準備が整っていないために、指定通院医療機関において、あらためて任意入院となった事例。通院中には小規模作業所への通所があったにもかかわらず、再燃に至った事例。都市型大型精神科病院では、訪問看護をはじめとするスタッフ数が多く、当該医療機関によってほぼ完結している事例。他方、地方では完結型は少なく、訪問看護も保健センター保健師と連携のうえ実施している例。このために、地方においては、ケア会議において関係機関が積極的な姿勢で参加する必要がある。

(3) 地域の関係職員への啓発活動については、予め作成した「医療観察法啓発パンフレット」を配布し、同時に有識者（岩崎厚生労働省医療観察法対策室長）による講演とさらに、共通評価項目の記入が正確に行ないうるよう、指定入院医療機関（北陸病院）の職員（医師）による講演が行なわれた。